



平成 28 年 1 月 20 日

各 位

会 社 名 株式会社ジオネクスト
代表者名 代表取締役社長 足利 恵吾
(コード：3777、JASDAQ)
問合せ先 取締役経営企画管理本部長 相良 明由
(TEL. 03-6804-2831)

特別損失の計上に関するお知らせ

当社は、平成 27 年 12 月期（平成 27 年 1 月 1 日～平成 27 年 12 月 31 日）決算において、下記の通り特別損失を計上することとなりましたので、その内容をお知らせいたします。

記

1. 特別損失の内容（連結決算）

(1) 「固定資産の減損に係る会計基準」に基づき減損損失を次のとおり計上いたします。

ヘルスケア事業における調剤薬局店舗用資産の減損 115 百万円

再生可能エネルギー事業における鹿児島県指宿市地熱発電所予定地に係る減損 167 百万円

環境事業における株式会社東環の収益性低下に伴うのれんの減損 34 百万円

(2) 収益性低下等を勘案して開業費及び創立費を一括償却いたします。

ヘルスケア事業における仙真堂調剤薬局店舗等に係る開業費償却 94 百万円

再生可能エネルギー事業における日本地熱発電株式会社の創立費償却 1 百万円

(3) 平成 27 年 7 月 15 日及び 7 月 17 日に当社が公表いたしました「当社が取引先から引渡しを受ける予定のバイナリー発電機に対する強制執行について」及び「当社が引渡しを受ける予定のバイナリー発電機に対する強制執行の停止について」に開示いたしました通り、バイナリー発電機 2 台に関して第三者異議訴訟が係属中であり、当該訴訟に関して将来発生する可能性のある損失に備えて訴訟損失引当金繰入額 184 百万円を計上いたします。

2. 特別損失の内容（個別決算）

(1) 固定資産の減損に係る会計基準に基づき減損損失を次のとおり計上いたします。

ヘルスケア事業における調剤薬局店舗に係る固定資産の減損 115 百万円

再生可能エネルギー事業における鹿児島県指宿市地熱発電所予定地に係る減損 167 百万円

(2) 連結決算 1. (3) と同様に、訴訟損失引当金繰入額 184 百万円を計上いたします。

(3) 当社の子会社の株式について、経営成績及び財政状態の悪化により実質価額が著しく下落しその回復可能性が認められないものとして関係会社株式評価損 89 百万円（株式会社仙真堂 29 百万円、日本地熱発電株式会社 29 百万円、株式会社東環 29 百万円）を計上いたします。

3. 業績に与える影響

上記の特別損失の計上による平成 27 年 12 月期の業績への影響等につきましては精査中であり、判明し次第速やかに開示させていただきます。

以上